

令和4年度福岡県共同募金会担当職員研修会 開催要綱

1 趣 旨

少子高齢・人口減少の進展、地域社会が大きく変化し続ける中、長期化する新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、生活困窮をはじめとする様々な福祉課題の増加に伴い、地域福祉の推進のために必要な資金ニーズも増加しています。その一方で、コロナ禍での募金活動は様々な制限や影響があり、募金実績は、コロナ禍前に比べ厳しい状況が続いています。

このような中、共同募金会は、共同募金の実績向上につなげるために、地域住民にその仕組みや配分内容等をしっかり伝え、理解や共感を深めることが重要です。

本研修会では、広報とは何かを理解した上で、「わかりやすく・伝わりやすい」広報誌・パンフレット等の作成スキルを学ぶとともに県内の取組内容の報告を通して、共同募金業務を担当する職員が抱えている課題、各支会の取組などを共有することで、今後の募金活動につなげることを目的として開催します。

2 日 時

令和4年7月27日（水） 10時25分から15時40分まで

3 会 場

クローバープラザ 東棟5階 506研修室
春日市原町3-1-7

4 対象者・定員

福岡県共同募金会各支会担当者 60名程度

5 日 程

10:00 10:30 13:15 14:10 15:40

受付	開 会	講 義	昼 食	実 践 報 告	休 憩	グ ル ー プ 協 議	閉 会
	10:25		12:30		14:00		15:30

6 内 容

(1) 講 義 [120分]

講 師 株式会社フリーランス 常務取締役 後藤 暢子 氏

内 容 ・広報の基本（文章、写真、デザイン）

・事例検証

※受講者の広報物（広報誌、チラシ等）を基に講師がレイアウト・デザイン等の助言を行います。

(2) 実践報告 [45分]

令和3年度モデル指定を受けて取り組んだ事業について、3支会から報告をいただきます。

ア 「募金協力者の拡大について」 大牟田市支会

イ 「共同募金配分先の見直しについて」 中間市支会

ウ 「若い世代等への広報について」 大任町支会

(3) グループ協議 [80分]

コロナ禍の対応について創意工夫した内容、各支会の共同募金啓発活動等の取組状況や抱えている課題などを共有します。

また、講義、実践報告を踏まえ、今後取り組んでみたいことや改善が必要と思われることなどについて協議を行います。

7 事例検証に伴う広報物の提供について

本研修参加者所属の支会広報物（広報誌、チラシ等）を提供いただき、講師よりアドバイスをいただく予定です。アドバイスを希望する場合は、参加申込書と併せてメールで送信（又は郵送）くださるようお願いいたします。

8 申込方法

別紙「令和4年度福岡県共同募金会担当職員研修会 参加申込書」に必要事項を記入のうえ、メールでお申込みください。

なお、開催要綱・参加申込書は、本会ホームページ「支会担当者」のページからもダウンロードできます。

※ 本会ホームページアドレス <https://www.fuku-shakyo.jp/kyobo/index.html>

9 申込期限

令和4年7月20日（水）

10 個人情報

別紙「参加申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみに使用させていただきます。

なお、本研修の参加者名簿に氏名・役職名を記載しますので、予め御了承ください。

11 感染症予防対策について

- (1) 研修参加にあたっては、職場の同僚や同居家族等の周辺においても、感染者又は濃厚接触者が発生していないか、咳・発熱・倦怠感等、風邪のような症状がないか確認いただき、発熱や咳等の風邪症状がある方や体調不良の方は、受講を御遠慮ください。
- (2) クローバープラザ入館に際し、体温測定（サーモカメラ）及びマスクの着用が義務付けられています。御協力をお願いいたします。
- (3) 消毒液の配置と研修会場の換気を行いますので、御協力をお願いいたします。
- (4) 研修中は常にマスク着用の御協力をお願いします。

12 その他

当日は主催者による駐車場の確保はできませんので、公共交通機関を御利用ください。

13 問い合わせ・申込先

福岡県共同募金会 募金部募金課 担当 田中

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ6F

TEL 092-584-3388 FAX 092-584-3386

E-mail bokin@fuku-shakyo.jp